

開設

自然環境推進室

2011年1月、対馬市役所市民生活部環境政策課内に「自然環境推進室」が開設されました。一昨年10月に「環境王国」の認定を、そして昨年9月には県内で第一号となる「長崎県環境実践モデル都市」に選定された対馬市。

地球温暖化や生態系崩壊など様々な環境問題が叫ばれる中、島の自然環境の保護と活用が、対馬の各地で声となり行動となっています。自然環境推進室はこのような「環境」への動きを対馬の真の財産とすべく形にしていく役割を担います。

職員紹介

環境に関する専門部署ができたことが、今後の対馬の振興につながればと思います。こうすれば？あぁしたい...頭の中はいっぱいです。



あらきしずや
室長 荒木 静也

上県町佐須奈出身
主に離島振興や新エネルギー開発等に関わる
趣味は読書



くすひろかず
係長 玖須 博一

上対馬町玖須出身
自然保護、特にツシヤママネコを専門とし、昨年名古屋で開かれたCOP10をはじめ全国各地を飛び回り「ヤマネコの棲む対馬」をPRしている
趣味は写真、釣り等々 剣道5段

生物多様性のためにできることはなんでもやります。





おしえて!! 自然環境推進室

Q&A

Q.1 自然環境推進室は一言で何をするとところ？



島の自然や環境に優しい取り組みについて市民の皆さんと共に考え、行動し、豊かで美しい島を未来に引き継いでいくための計画の策定や事業を進めるところです。

Q.2 自然環境推進室が開設された背景は？

今、環境問題は都会だけの問題ではありません。磯焼けや、森林の荒廃、燃料費の高騰など島に暮らす皆さんの生活に直接に関わる課題がたくさんあります。このような「環境」や「エネルギー」の問題に集中して取り組むところとして「自然環境推進室」が開設されました。



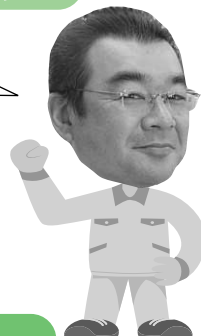
Q.3 「環境王国 対馬」として加速した2010年を受けて



昨年は、世界的にも日本においても様々な環境に配慮した取り組みが行われました。名古屋で第10回生物多様性条約国会議(COP10)が開催されたこともあり、日本における「環境」への意識も高まっています。その中でも特徴的な自然環境を有する対馬に自然環境分野の注目が集まっており、今後も森、里、海の連環による森林づくりや海洋保護などの取り組みが進められていきます。

Q.4 環境という広い分野をどうまとめていくの？

対馬市においても、市民の皆さんや事業所などで環境に関する様々な取り組みが行われています。このような多くの環境への取り組みを連携させ、対馬市全体の取り組みとして進めていくことがひとつの方法だと考えます。また現在、「森林づくり条例」や「地球温暖化防止対策地域計画」など対馬市の方向性を定める条例や計画づくりが行われています。このような条例・計画を基に市民の皆さんと共に目的の実現に努めていきます。



Q.5 市民のみなさんへ...



環境への取り組みは、環境への意識を持つことから始まると思います。環境へ配慮することは、省エネや地域資源の活用など地域経済の活性化にもつながります。野生生物が棲み続けられる環境を守ることは、人が住み続けられる環境を守ることとなります。市民の皆さんと共に対馬の地域資源を活かした環境の保全と持続可能な経済基盤の確立について考え、取り組みを進めていきます。

自然や環境に優しい島づくりを行うためには、市民の皆様が力:『つしまチカラ』が必要です。今後ともご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

市民生活部 環境政策課 自然環境推進室 0920(53)6111